



五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第205号:R1.6.6 五泉の良いことつたえ隊 青木です。



早出川ダムへ行く①

「なかなかダムまで到達できない」

五泉市役所から距離20km、時間35分位。

ちか～い！！

旧五泉市の商店街を抜け、田んぼを両脇に県道を走り、城下町村松の商店街も抜けて、村松公園入口にある”ふるさと会館”で売店のお土産チェック。

続いて”ごせん桜アロマ工房”はいつも行くので横目で見て。

田植えが終わったばかりの水面が光る田んぼが続き、

早出川の支流”仙見川”を越えると、

早出川が右に見えたり左にみえたり川を追う眼が忙しい。

何度も車を降りて美しい景観を楽しみました。

どこも**インスタ映え**する～。

道中の景色に心奪われ、なかなか到達できません。

”**水戸野**”という地名。

そういえば水戸野の米があったな～。今度食べてみよう！

東屋が見えてきました。”**東光院河川ふれあい公園**”

早出川の中流にあり水遊びやバーベキューなどできるそうです！

また橋を渡り早出川のもう一つの支流である”**杉川**”を越えて。

川の向こう側に建つ家が見えます。

家の前にこんな大きな川がある地域の暮らしに興味湧きます。

”**忠犬タマ公発祥の地**”を発見！

ここがその地か～と山を仰ぎ見て、主人を2回も雪崩から

救ったタマ公に思いを馳せつつハンドルを握ります。

お次は”**衣岩**”の案内表示。

衣のような岩肌に緑が掛かり早出川が勢いよく流れています。

あまりの**絶景**に、**五泉市ってすご～い！**と叫びたい。

少し車を走らせると”**夫婦滝**”の案内標示が。

木の枝で全体がよく見えないけれど、滝が流れていました。

もうダムに直行しなくてはと坂道を登ります。②へ





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第206号:R1.6.7五泉の良いことつたえ隊 青木です。

五泉市が誇る農産物シリーズ vol.12



農作業の様子と作物の成長を通して、
五泉市の移り変わる季節を見ていきたいと思います

「チューリップの球根を作る、武藤さん」

武藤さんから球根掘りが始まるよ〜とのお声掛け。
え〜！確かにもう6月。時が経つことの何と早いこと。
花摘みをしたばかりと思いきや、もう掘り出すそう。
久々にチューリップ畑へ。
葉も茎も枯れています。
まずはお役目終了した葉と茎を機械で刈っていきます。
掘り出す作業はトラクター。
世の中便利で助かります！
球根が傷つかないように深さを調節し（←熟練の感覚が必要）
土を削り、土を払い落としつつ球根を掘りあげます。
球根を回収するのは人力です。
余分な土を払い、腐っていないか病気がないか
一つ一つ選別しながら。
葉と茎でたくさん光合成をし、来シーズンへの力を蓄えた球根。
よく見ると大きな球根に小さな球根が張り付いています。
大きい方は丸っとツルツとしています。
青）美味しそう！
武）これはいい〜球根だ。
なんと3〜4年かけてようやく大きくなったそう。
成長した球根は出荷されます。
小さい方は大きくなるまで畑で花を咲かせながら育てます。
へ〜〜！ 何年も掛けて育てていたとは！
花摘みの時のように武藤さんと向かい合って進みました。
武藤さんの漫談が始まります。
こんな風にお喋りしながら作業していると楽しい。
ちょこっと作業しているだけの私に本当の大変さは
わからないんだろうな〜。
でも土いじりって楽しい。
ふと、後方を見てあれ〜？と目を疑いたくなります。
喋ってるけれど手も動かしてます！
って言い訳したいほど進んでいません。
武）お義母さんはもっとは一えよ。
青）はい(^)ゞ ピッチを上げて頑張らねば！
午後からは頼もしい親戚のお義兄さんにバトンタッチ。
球根を乾燥させたら磨きの作業に入ります。
人手のいる作業が続きます。!(^^)!





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第207号:R1.6.9五泉の良いことつたえ隊 青木です。

五泉市が誇る農産物シリーズ vol.13



農作業の様子と作物の成長を通して、
五泉市の移り変わる季節を見ていきたいと思います

「さといも“帛乙女”を育てる川口さん」

今日はさといもの”芽かき”です。
既にさといもの葉っぱとわかる成長ぶりでした。
ベルベットのような葉っぱは、まるで撥水コートが施されているよう。
昨夜降った雨がまる〜い粒となっています。

川) それ触ると黒いシミになるから気〜つけて。
柿渋みてなもんなんだ。
今度来るとき黒い服着てきなせ。
種芋一つから、芽がたくさん出ているものがあります。
その芽を一つに残す作業が”芽かき”

川) 天芽が伸びないと生きようとして脇から出るんだわ。
天候不順で今年は多いかもね〜。

大きな芋を作るためには伸び伸び育つ環境が必要。
葉っぱが小さいか茎が細いものを引っっこ抜きます。

川) 簡単そうだろう〜。
ということはそうでもないということか。

一株ごとに葉っぱの下を覗き込み、
競争し合っている芽を探します。

青) コレ、もいでいいですね。
あれ・ん・え?

川) 指で掘り下げたら人差し指で折ればいい。
捻りながらやるといいよ。

さといもさんは粘り強くて力持ち、なのか?ビクともしません。
引っ張っても抜けません。

茎細いののに〜。
青) 指に力ありませ〜ん!

川) 笑笑 草も取ってね〜。
小さいうちに手で抜いていくやり方と、
もう少し大きくなってから鎌で刈るやり方があるそうです。

川) 歩きながら数メートル先を見て、
見つけたら止まったところに芽かきするのがあると早いんだ。
そうすっといちいち下覗かんでもいいろ。
慣れたら右と左の眼でサイドの畝を見て進んで。
慣れたらでいいから。

青) はい……。 (それって高度な技じゃない?)
一緒に進んでいた川口さんが遥か遠くに見えます。
もう次の畝へと折り返そうとしています、、、。
農業をやっている人というのは訓練されているというか、
すごい感覚を持っているんですね。
その道の達人という人は皆さんそうなんだろうな。
次は7月初旬に土寄せの作業です。





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第209号:R1.6.10 五泉の良いことつたえ隊 青木です。



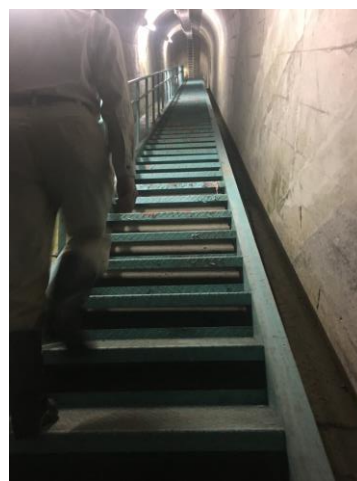
早出川ダムへ行く②

「早出川ダムに守られている」

早出川ダムへ到着しました。
やはり、**コンクリートの壁に圧倒**されました！
太くて流れのある川を巨大なコンクリートでせき止めて
放流量を調節しているダムって凄い！ 建設する技術が凄い！
ダム管理所の方に、
早出川とダムのことについてお話を伺いました。
早出川の水源地は、標高1,257mの矢筈岳（やはずだけ）から始まり
杉川、仙見川と合流、新潟市で阿賀野川と合流します。
合流地点は氾濫しやすく、**過去何度も集中豪雨**により
大きな被害をもたらしてきたことで**ダムが建設**されました。
ダム管理所の職員さんは9名。
土木、電気、機械などダムを管理するための
専門知識を持たれた方です。
経験工学が重んじられ技術者さんは大切な存在です。
データの集計、ダムの漏水測定、異常がないか点検、
安全管理、草刈り、掃除、網場の流木管理（秋に無料配布）等。
洪水時には操作卓で気象レーダーを見ながら
流す水の量を調節します。
通常は二つのコンジットゲート（通常の放流ゲート）から
放流しています。
最近50年や100年に一度の、、、とよく聞きますが、
H29年7月にクレストゲート（非常用の放流ゲート）を
開けなければならないかもしれない、という非常事態があったそうです。
幸いなことに雨雲がそれたため開けずに済みました。
今のところ40年間はクレストゲートを開けたことはないそうです。
操作卓を見ると、ここで守られているという
しみじみとした感謝が湧きます。



次は職員さんの地道な取り組みについて③へ続きます。





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第209号:R1.6.10 五泉の良いことつたえ隊 青木です。



早出川ダムへ行く③

「管理所の皆さんの地道な取り組み」

職員の皆さんはダムについて興味を持ってもらうことで、**ダムの役割**やダムに守られているということ、そして建設業について**知ってもらいたい**。特に将来を担う子供たちには興味を持ってもらいたいと**様々な取り組み**をされていました。

- ・小学5年生の川の学習でダム見学を受け入れ
- ・旅行者のダム見学の受け入れ（申込必要）
- ・ダムカード（オリジナルカードケース付）の配布
- ・記念撮影ポイント1

ダムカードと同じフレームが設置されていました。

- ・記念撮影ポイント2
- ・ダム見学の途中に職員さんが教えてくれるサプライズ♪
- ・早出川ダムのペーパークラフト
- ・願いが叶う重軽石とは果たして???
- ・オリジナルルービックキューブ
- ・立体視装置（様々なものが立体的に）
- ・壺パンダ

下の方は職員さんの趣味的な感じもしますが 笑

ダム見学は職員さんがとても丁寧に説明して下さいます。ダムの中は冷んやり気持ちよかったです。

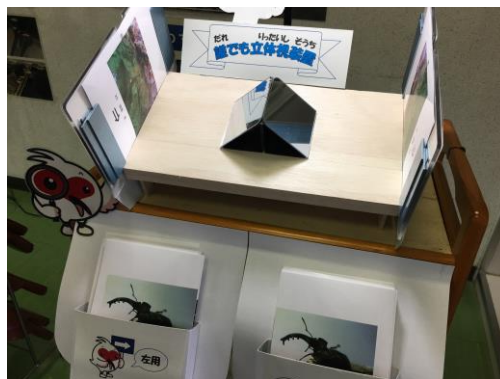
あの高さと、ゲートから放流される水の豪快な音としぶき。真ん中から見る景色は**迫力満点！冒険気分**を味わいました。

6、7月は梅雨に備え貯水量は少ないです。年間数千人という多くの方が訪れている早出川ダム。

これから夏休みシーズンとなりますが、五泉市の水の豊かさ、自然の豊かさを実感できる早出川ダムまでのドライブはオススメコースです。

早出川ダムURLはこちら ↓

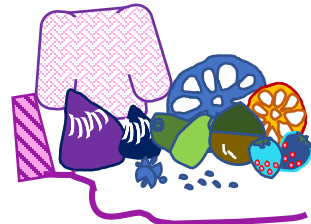
http://www.pref.niigata.lg.jp/niigata_seibi_niitsu/1226952075862.html





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —



「いいね！」してね。

第210号:R1.6.10 五泉の良いことつたえ隊 青木です。

清流の里ごせんライド2019

「皆さんありがとうございます！」

6月9日（日）前日の雨が嘘のように晴れた眩しい朝。路面もすっかり渴き、係の方が夜中に印したであろう進行方向を示した白線がくっきり引かれています。

五泉市初のサイクリングイベントが開催されました。競争ではなく、五泉市内を自転車で走るイベント。コースは2つ。ロングコース**100km**、ミドルコース**70km**。合計**200名**募集のところ、申込多数により枠を増加したそう。ボランティアさんは**100名**も集まり関心の高さを感じます。**AM7:30さくらんど温泉AS**（エイドステーション）スタート、**→黄金の里AS→橋田小学校AS→咲花温泉AS→夏針集落AS**
→ゴールのさくらんど温泉を目指します。

自然満喫、田んぼ、川沿いを走る気持ち良さそうなコースです！各エイドステーションでは、軽食が用意されていました。飲料の他、麦切り、さといも団子、おにぎり、豚汁、コーヒーパン、スイーツ系もたっぷり、タマ吉ふわわ、杉並サブレ、桜アイス。**すごいおもてなしぶり**です！参加者の方もびっくり！でもこれが楽しみの一つだそうで**地元の名物**をととても喜んでいらっしゃいました。

私は仙見川流れる夏針エイドで応援！
8時ちょっと過ぎには黄金の里へ向かう皆さんが通り過ぎます。元気な笑顔で自転車を軽快に走らせて、カッコいいー！
スタッフ、ボランティア全員応援団！近所の方も応援！
がんばって～！いってらっしゃ～い！
すると自転車こぎながら手を振り応えてくれるだけでなく、おつかれさまで～す！って返してくれるんですよ。
人と人の交流、微笑ましいやりとりがたまらない！
だから楽しく頑張れるんですよ。
参加者の方の来年も来ます！
ボランティアの皆さんの来年も会おうね！
そんな約束が自然と交わされていました。
来年はまだ未定ですが皆さん開催されると思っている不思議。
実行委員さんもそんな光景に微笑んでいました。
きっと開催されるでしょう！

五泉市には**熱い人**がたくさんいます、そこには人が**集まります**！
参加するって楽しい！取材を通して思います。
実行委員会、ボランティアさん、多くの参加者の皆さん、
応援する人、関わった方々。
ご縁をいただきありがとうございます！





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第212号:R1.6.19五泉の良いことつたえ隊 青木です。

五泉市が誇る農産物シリーズ vol.12



農作業の様子と作物の成長を通して、
五泉市の移り変わる季節を見ていきたいと思います

「チューリップの球根を作る、武藤さん」

球根を掘り出しコンテナに入れハウスで乾燥させました。
積み上げられたコンテナがびっしり！

一部出荷済みなので、ちょっと前にはもっとあったそう。
それにしてもこれだけの球根を掘り出した労力を
思うと絶句・・・。

今日は皮むきの取材です！

玉ねぎの皮のように表面の皮はパリッとしています。
根っこを取り、親球根から子ども球根を離します。
大きく育ちマルツと形の良い親球根は出荷され旅立ちます。
形が整っていないものと子ども球根は形よく育つまで
武藤さんの手元に置きチューリップ畑に植えられます。
青) これだけの量をひとつずつ選別するの大変ですね！

武) 見とね～なるよ。

武) この皮が裂けたのも出せないんだわ。

青) え？普通に咲くのにそれでもダメなんですか？

武) そおだねー。

オランダの球根は規格が緩いっけなんでも
入って（輸入）くるんだ。
ち～そでも（小さくても）関係ね～んだ。
病気なものも来るっけね。

植えて花を摘み、掘り出して出荷するまでの間、
武藤さんたちは一つ一つの球根に何度も向き合います。

今年もいい球根が出荷できてますよ(^^)





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第218号:R1.6.28五泉の良いことつたえ隊 青木です。

五泉市が誇る農産物シリーズ vol.15



農作業の様子と作物の成長を通して、
五泉市の移り変わる季節を見ていきたいと思います

「さといも“帛乙女”を育てる川口さん」

熱くなるな～。と思わずにいられない強い陽射しの朝。

川「さといも見にくる～？」

青「行きますとも～。」

川口さんの軽トラを追いかけてさといも畑に到着。

葉っぱがだいぶ大きく育っていました！

でもボロボロになった葉っぱがあります。

15日に吹いた大風の影響があったそう。

その分成長は遅くなっているけれど、幸いにも

成長期でまだ葉っぱは出てくるから大丈夫！とのこと。

安心しました。

今回は、さといもの根元に土を掛けます。

このまま放っておくと通路まで伸びた根っこが

土から出てくるので、その前に対策です。

鍬は使いませんでしたよー。

畝と畝の間の通路に機械を入れると、

土を掻き分け両サイドの畝に土を掛けてくれる

という優れもの。

今はふわふわの土が掛かっていますが

雨が降り土が締まって丁度よくなる計算だそうです。



さといも畑って絵になるなあ～(^ ^)





五泉市地域おこし協力隊

— 五泉市の良いことつたえ隊 —

第220号:R1.6.28五泉の良いことつたえ隊 青木です。

五泉市が誇る農産物シリーズ vol.16

農作業の様子と作物の成長を通して、
五泉市の移り変わる季節を見ていきたいと思います。



「れんこん“五泉美人”を育てる 土田さん」

さて、雑草が生えてきているれんこん田があるそうです。

今日は、土田組合長と伊藤さん、JA藤塚さん

(全員れんこん関係者)に連れられてれんこん田へ

れんこんの授業(そう思えるんです)に行ってきました。

葉っぱは大きくなり背丈も伸び、スクスク成長していました。

れんこんの葉っぱより背丈が低く、形も違うものが雑草。

これを手作業で、全て手作業で抜いていきます。

というのも、除草剤を使用するとれんこんが育たないから。

なるほど～。

抜いた雑草は泥の下にもぐします。

日光が当たらなければ生えてこれないですものね。

れんこんを収穫するために大事な作業ですが、、、

大変です。

お楽しみは花の開花。

7月後半から始まります。

大きく分けて食用の花は白色。観賞用はピンク色。

食用はれんこんを太らせるため10日～1週間位の開花。

観賞用は3ヶ月位開花。

五泉市ではお盆用にと多くはないけれど花も出荷するそうです。

気温30℃、水辺だけど暑いには変わりなく。

実際このような日はれんこん田には入らないそうです。

れんこん田は雨の日でも作業ができるから。

取材のために段取りをありがとうございます！

風に吹かれてゆらゆら揺れるれんこんの葉っぱは涼しそうです。

